

114  
A3975

校  
3



覺  
志

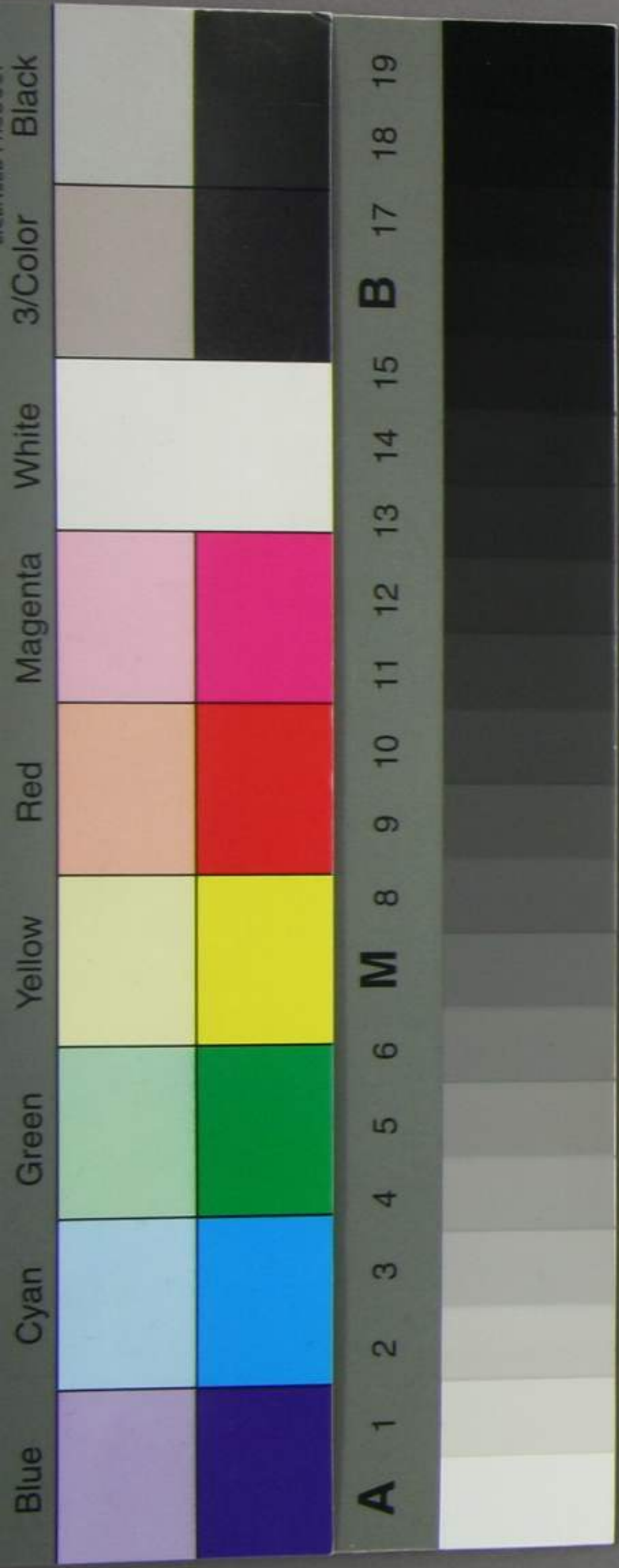
大正十一年四月  
大隈侯爵

阿片精煉ノ免許  
精煉トハ最初阿片製造  
ヲ再ヒテ後又  
ルナリ云ノ出願ハ千八百七十年厦門港ニ於テ始マレリ  
此免許ハ税関ヨリ下令セシナリ免許状所持ノ者ハ毎  
年箱数若クモ定ノ精煉ニ從事スル事ナリ  
厦門香港ノ両港ハ陸揚レタル阿片ノ数目ハ

阿片ノ陸揚セル港ノ名	阿片ノ原價一箱ニ付
厦門	四百五十ドルラ
香港	四百二十五ドルラ

香港ニテ專業免許ノ者ヨリ米國東方西斯港ハ輸出ス  
ル總額ハ

年記 千八百七十一年 千八百七十六年





負數	主阿片三千四百箱 <small>精煉箱數未詳</small>	千の品相 <small>一箱ニ日量四百 ラ一即四百磅</small>
原價	五十九千九百九十ドルラ <small>六十九の六千四百ドルラ</small>	

廈門港ニテ精煉スル阿片半バハ印度ノ出產ニテ半バハ香港ヨリ輸入スル也蓋シ廈門港ニハ其頃確定セル市場ノ規則ナカリシニ因リ税関へ申報セス税金ヲ納ム事ナク市場ニ一定ノ價值モナカリシ也柔港へ輸出スル阿片ノ<sup>詳細書ニハ米</sup>國領事ノ証印ヲ要シ其價值ヲ委詳ニ申報スル事ナリ茲ニ一事ノヒスヘキアリ價值ノ一條ハ曾テ米國領事ヲリシ予ニ於テハ格別重要ノ件ナリシ也其訳ハ或カ米國ニ於テ阿片ニ課スル税目ハ元價ノ一倍即チ百分ノ百ノ重税ナル故ニ予ノ職トシテ其收納ヲ精細看護セサルヲ得ワリレ也回ラ予ハ屢免許所持ノ者<sup>英國人ナリ</sup>シニ命シテ其帳簿明細ニ其<sup>他</sup>阿片精煉ニ関セル覺書

等ノ類ヲ悉ク領事館ニ<sup>テ</sup>出サセシ事アリ但シ日本ニ於テ此ノ一節ノ事務取扱ハ税関長ノ掌管ニ在ルヘキ事ナラン予カ支那政府ヲ勸誘シテ廈門ニ於テ阿片精煉ヲ免許セシメタル旨意ハ本港ニ於テ其取扱方法ヲ嚴密ニシ夫ノ香港<sup>香港</sup>港間ニ行ハル、私密不正ノ高賣ヲ禁止セントスルニ在リタリ貫下ニモ明知セラル、如ク香港ノ地ハ税関ノ設ケナク船貨ノ積卸シ等都テ寛鬆ナルク為ナリ在香港英政府ニ於テハ兼テ專業ヲ免許ヲ受ケタル者ノ外ニ此ノ業ヲ營シ海外へ輸出スルヲ勉メテ禁止シタレント其<sup>事</sup>十分行ハレサリシ也廈門ヨリ輸出スル阿片價值ノ總計ハ香港ノ分ヨリモ超過セリ蓋シ廈門ニテ精煉スル時ハ香港ヨリ同所マ



テノ運賃及保險料タケ増加スル譯ナレ共精煉者ヨリ  
公納スル免許税額ニ著シキ差異アリ故ニ廈門ノ方大  
ニ便利也トス香港ニ於テハ廈門ノ免許税ヨリモ多キ  
事大約二十倍ノ巨額ヲ細々見ルヘシ廈門ノ精煉者ハ  
夫ノ輸出税ト免許税トヲ細メルコトナキ私營業者  
ト競争セハ或ハ少レク不利ナランモ之ヲ香港ニ在ル  
本業ノ者ニ比スル時ハ其贏利アル實ニ僅少ナラヌト  
ス是ニ因テ之ノ觀ルニ今マ此事ヲ行ハシニハ輸出者  
ノ營業時間ヲシテ永久ナラシメシテ事要用ナラン  
今香港ニ於テ支那ノ精煉者ヨリ英政府ニ納ムル所ノ  
專業免許税ノ總額ハ十二万ドルナリ精煉阿片  
總數ハ一年大約十萬箱ニシテ此内四分ノ三ハ支那南  
洋屬地ニテ消費スル所ニシテ今若シ橫濱港ニ阿片精

煉ノ免許アラハ東港ニシテ不及支那ノ西部及南東  
部ノ需用ニ供スヘク豪斯太刺洲ニモ及ホサン事疑ヒ  
ナシ而シテ免許税トシテ一箱ニ付十五ドルラリ即チ  
三千箱ニ付五万ドルラリノ額ヲ官庫ニ入レシテ事容易  
ナラント信スル也  
予カ恩紫ニ振ル時ハ橫濱ニテ阿片精煉ノ事ヲ行ワン  
ニハ廈門ノ例規ヲ採用シ而シテ政府ヨリ此ノタノ一  
ノ布告ヲ發セラルヘシ其体裁ハ税関ノ規則ヲ布達ス  
ルト一般ニシテ可ナラン

布告紫

第〇号布告

内國へ阿片輸入ノ儀ハ國法ノ禁スル處也  
禁アリト云シテ條約ニ因テ阿片ノ輸入ノ禁制ナリ  
良シト云シテ條約ニ因テ阿片ノ輸入ノ禁制ナリ

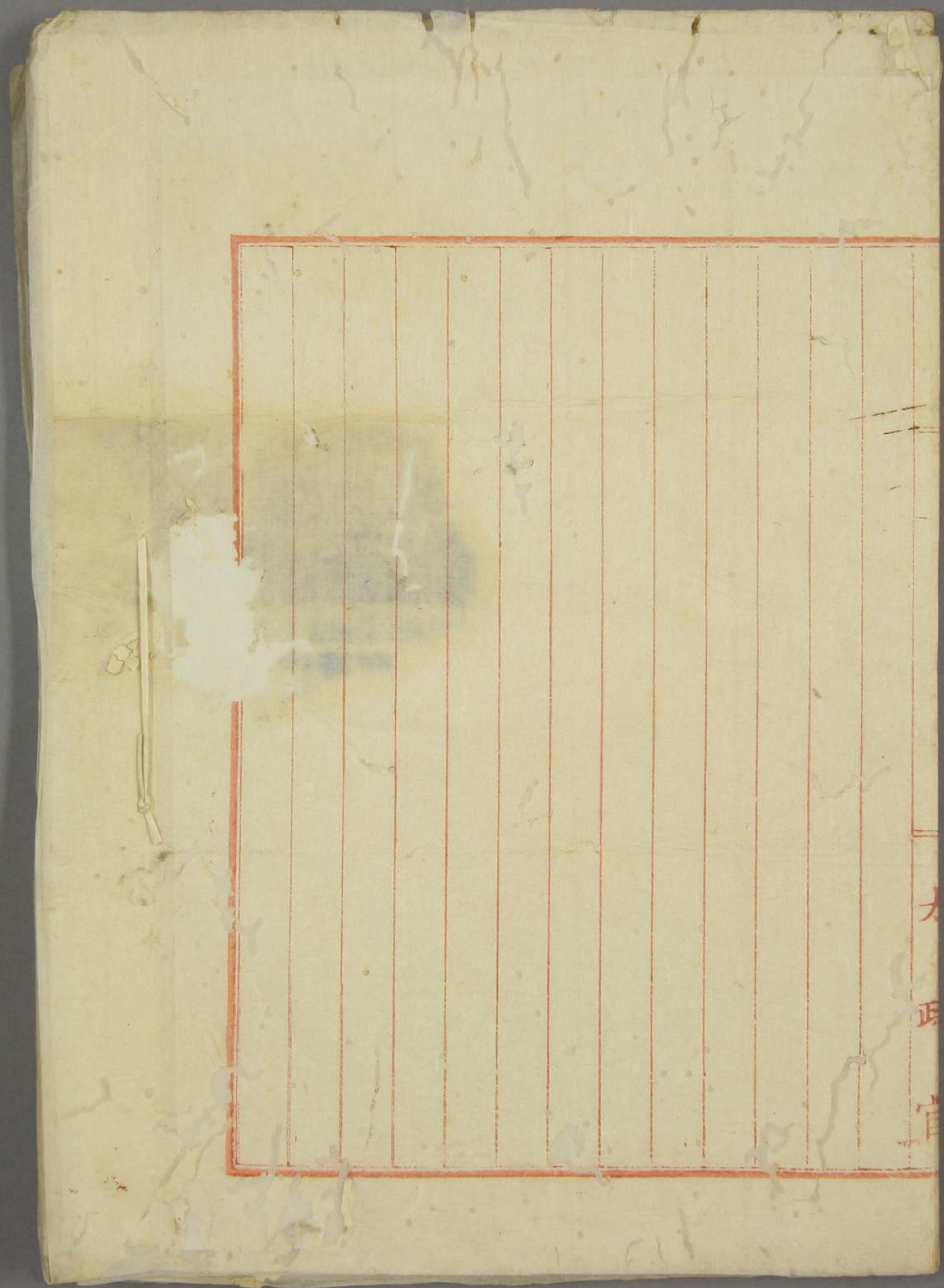


故トアリ是阿片ノ禁制ハ条約設然ルニ内外人  
立ヨリ前存シテ証スルニ是レ然ルニ内外人  
ヲ河ワス海外ニ於テ阿片ノ賣買ヲ營業トシ之  
ヲ他ノ外国ニ輸送スルヲ横濱港ニ暫留スル  
日本及各外国ノ船舶ニ載セ来リ外色梱ケ直シ  
又ハ外国ノ所用ニ適センタメ精煉ヲ要スル事  
アリテ其徳高又ハ若干部分ヲ陸揚セント願フ  
者ハ其タメ特ニ政府ノ免許ヲ願ヒ受クヘシ其  
ノモ致濟タル上ハ修履ヲ要スル船舶取扱及其  
船中ニ在ル諸貨物取扱ノ定規ニ照ラシ阿片陸  
揚ヲ差許スヘシ  
阿片陸上ニ在ルノ間ハ修履ヲ要スル船ノ貨物  
ト同様ノ振合ヲ以日本官吏ノ監護ニ属スヘシ  
陸上ノ後取及方ニト營業者免許願出シ手續

此後大蔵卿ヨリ令ノ通守スヘシ  
上文ノ手續ヲ以陸揚シタル阿片ヲ国内ニ於テ  
私密ニ販賣シ或ハ取扱者アラハ其品物ハ官ニ  
没入レ本犯ニケ年ヨリ短カラス三ケ年ヨリ  
永カラサル苦役監獄ニ処スヘシ

十年四月五謹草





九  
正  
官